

我がまちの おすすめスポット

「常福寺」(多里)

「中宝山常福寺」は多里の中心部に位置する曹洞宗寺院で永禄2年(1559年)に備後国から来た亀尾山城主・宮盛佑が創建しました。その後火災に遭いましたが、17世紀後半に宮氏の家臣である増原家が再興したと伝えられています。近世を通じて、郡西部における曹洞宗の中心的な役割を果たし、今では経蔵及び山門が鳥取県の有形文化財に指定されています。



山門を潜った正面に経蔵があり、下半分が海鼠壁で、県内でも最古類の六角形^{なまこかべ}の海鼠壁と言われており、経蔵内には十六羅漢像や約七千巻にわたる鉄眼版一切経が納められた引出棚が両側面に造り付けられており圧巻です。

その他、火災を防ぐ願いを込めて建立された「愛宕さん」に向かう長い階段は、火祭りの美しい灯火で有名です。階段を登ると、地域をぐるりと見渡せ、まるで大きなジオラマを見ているかのような錯覚に陥り、そこにいると時間を忘れてしまうほどの景色を見ることができます。

そんな魅力がたくさん詰まった常福寺が気になる方は是非一度足を運んでみてください。

※経蔵内を見学したい場合は事前に住職さんにご連絡ください。
常福寺 TEL 84-0310



問 多里まちづくり推進協議会 TEL 84-0151

求む情報！まちの希少種



オニノヤガラ
準絶滅危惧種 (NT)

雑木林内や道端に生育する葉緑素を持たない腐食植物(菌従属栄養植物)。ナラ菌と共生していると考えられている。

花茎は高さ0.6~1mで、黄赤色を帯びる。花は黄褐色。花期は6~7月。菌に依存しており、移植等が困難であり、保護するためには生育環境を維持することが重要である。

今月の1枚 Vol.45



投稿者：ゆうき 時期：2021年1月1日 撮影場所：旧日野上小学校『銀杏の木』

校庭がきれいな雪景色になっていました。今年も楽しい1年になりますように。

投稿写真募集中！

町内で撮影した写真であればなんでも応募可能！

○応募先 ①メール s0200@town.nichinanlg.jp ②持参

○必要事項 ①写真データ ②お名前(ペンネーム可) ③連絡先(電話番号) ④撮影時期
⑤撮影場所 ⑥題名とエピソード

○応募締切 毎月5日(随時募集中！) 町のPR等で使用させていただく場合があります。
【お問い合わせ先】 役場企画課 TEL82-1115

